

(高知県農業技術センター) ○尾崎 耕、細美 祐子

## 研究概要

シシトウでは、高温や乾燥ストレスにより辛み成分が生成された果実がまれに混入し、消費者に敬遠される遠因となっているが、いかなる栽培条件でも「**辛くない**」品種を育成した



非辛みシシトウ

- ・令和4年3月に品種登録出願し、同年7月28日に出願公表
- ・促成作では、令和5年8月以降、夏秋作では令和6年4月以降に現地で栽培開始

## 今後の展開

### 耐低温性非辛みシシトウ品種の育成

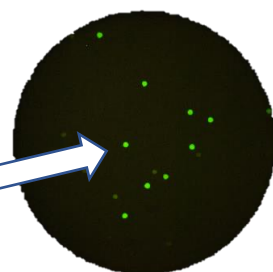
- ・促成栽培シシトウは経営費に占める燃料費の割合が高い品目であり昨今の重油代高騰の影響力が大きい
- ・環境負荷軽減の推進・グリーン化が求められている



慣行栽培の最低夜温より2℃低くても慣行温度並の生育、収量、品質特性を示すシシトウの育成を目指す

#### 調査項目

- ・収量性や秀品性、樹勢などの生育特性および果実特性
- ・低温下での花粉稔性の活性具合 など



FDA法により  
発光した活性花粉